

旧陳列館の三次元動画を制作しました

蜷塚遺跡整備工事に伴い、2026年度に解体撤去を予定している旧陳列館（旧浜松市立郷土博物館蜷塚分館）の建物について、外観と内部を記録した三次元動画を（株）エリジオンと静岡大学情報学部（村野研究室／藤岡研究室）の協力のもと制作しました。建物は1964年の竣工、鉄筋コンクリート造、延床面積287.7㎡。1階に管理人室があり、2階には展示室があるほか、蜷塚遺跡を一望にできる展望室が附属しています。三次元動画ではこれら内部の詳細も見るができます。

三次元動画は浜松市博物館で現在開催中のコーナー展示「ありがとう陳列館」（2026年10月4日まで）で常時公開しています。なお、旧陳列館の外観は2026年10月まで見学可能です。旧陳列館内部の公開はしていませんが、9月19日（土）に講座と見学会を、9月20日（日）に建物の公開を予定しています。



旧陳列館現状



三次元画像（外観）



三次元画像（内部）



三次元動画

関連企画

コーナー展示「ありがとう陳列館」（別添チラシ参照）

旧陳列館の現役時代をポスターや写真・図面などで振り返る

会 期 令和8年8月1日（土）～10月4日（日）

9時～17時

休館日 月曜日（9/21は開館）、8/26、9/24

会 場 浜松市博物館コンコース

観覧料 大人310円、高校生150円

※中学生以下、70歳以上は無料



展示概要



展示風景

講座＋見学会（別添チラシ参照）

「旧浜松市立郷土博物館蜷塚分館（陳列館・収蔵庫）を巡る」

9月19日（土） 10時・13時から いずれも90分程度

事前申込、観覧料が必要

その他公開日（見学のみのみ）

9月20日（日） 10～12時、13～15時

申込・観覧料不要



イベント概要



見学会チラシ（部分）